

アメリカにおけるレイシストの実態と、
それを研究することの困難とは。レイシズム運動を
理解する
—理論、方法、調査キャスリーン・M・ブリー 著
鈴木 彩加 訳四六判上製 320 頁 ISBN:978-4-409-24146-2
本体価格 4500 円 (定価 4950 円)運動の実態に迫ると同時に、調査における数々の問題
に揺れる姿を率直に論じる、貴重な研究ドキュメント。
米国右翼運動研究第一人者の初邦訳。

◎目次

序章	人種差別運動を研究するということ
第一部	恐怖・スティグマ・人種差別主義者を研究することの帰結
第一章	敵を研究する
第二章	極右研究を再開した理由
第三章	白熱する調査
第二部	人種差別運動を研究する方法
第四章	白人が白人に向き合う
第五章	凡庸な暴力
第三部	理論のレンズとテンプレート
第六章	憎悪の位置づけ
第七章	合衆国の極右とジェンダー
第八章	白人至上主義と加害者研究
第四部	白人至上主義への参入と退出
第九章	一九二〇年代のクー・クラックス・クラン運動と女性たち
第一〇章	人種差別主義者になる
第一一章	極右活動が個人に与える影響
第五部	今後の研究にむけて
第一二章	女性と組織化された人種差別テロリズム
第一三章	極右政党および極右運動の女性たち
第一四章	空間と秘密の二重性

著者 キャスリーン・M・ブリー

Kathleen M. Blee / 1953 年生まれ。ピッツバーグ大学社会学教授。2007 年
に同大社会学特別荣誉教授。専門はジェンダー論、社会運動論、エスニ
ティ論。主著に、1920 年代のクー・クラックス・クランに参加していた女性た
ちを取り上げた Women in the Klan: Racism and Gender in the 1920s
(1991 年、カリフォルニア大学出版会) など。

訳者 鈴木 彩加 (すずき・あやか)

1985 年生まれ。大阪大学大学院人間科学研究科博士
後期課程修了。博士 (人間科学)。現在、筑波大学人
文社会系准教授。著書に『女性たちの保守運動』
(2019 年、人文書院、第 20 回大佛次郎論壇賞受賞)、『問
いからはじめる社会運動論』(有斐閣、2020 年) ほか。

人文書院 京都市伏見区竹田西内畑町 9 TEL:075-603-1344

ご注文はこちらまで → 人文書院 FAX 番号 **075-603-1814**

新刊注文書	番線印	販売条件 / 新刊委託	版元	人文書院	著者	キャスリーン・M・ブリー	担当者
	書名		レイシズム運動を理解する			本体 4500 円	
	冊		ISBN978-4-409-24146-2 ※フリー入帖いたします (了解者: 佐藤)				
既刊注文書	番線印	販売条件 / 返条付注文	書名	女性たちの保守運動	— 右傾化する日本社会のジェンダー	担当者	
	冊		ISBN978-4-409-24128-8	本体 4500 円			
	書名		ポストトゥルース	— 現代社会の基本問題	重版中		
			冊	ISBN978-4-409-03110-0	本体 2400 円		
発行所: 人文書院				※フリー入帖いたします (了解者: 佐藤)			